

## 水質保全研究助成 の対象研究を募集します

### 目的

当機構が実施する調査研究と相まって、水質保全の課題解明や対策手法等の研究を助成し、琵琶湖・淀川流域の水質保全の課題解決に資することを目的とします。

### 助成対象研究

当機構の指定する研究分野に関する研究に対して、助成を行います。

(1) 新たな富栄養化の課題・視点や異臭味の発生に関する調査研究

閉鎖性水域（湖沼やダム湖他）の水質課題の解決策に資する研究を対象

例えば、富栄養化に関する新たな現象・課題・研究の切り口・研究方策、水域生態系での物質循環、適正な富栄養化レベル など

(2) 安全で安心な水のための健康リスクに関する調査研究

水系病原性微生物、微量有害化学物質等の水環境中での挙動把握、人や水生生物への影響評価、削減・制御技術や施策等に関する研究を対象

(3) 流域水環境管理のための水質指標に関する調査研究

水質汚濁・汚染に係る指標、気候変動が及ぼす水温・水質影響に係る指標などの開発や評価手法・施策に関する調査研究を対象

※ 上記の募集分野において、独自研究成果、過去の調査研究や文献のレビュー、体系化、まとめ、法律・制度構築等の社会科学的研究も助成範囲に含める。BYQ の WEB ページに掲載しているデータベースの利用も可。

### 助成対象団体

次のいずれかに該当する団体を助成対象とします。

(1) 大学または大学付属の研究機関

(2) その他の研究機関等（営利を目的としない、特殊法人、公益法人、公共機関等に所属する場合に限ります）

### 助成金額

1件についての助成限度額は年度当たり80万円です。

### 助成期間

交付決定の通知日から平成32年3月15日までとします。

申請および交付決定は単年度ごとに行います。ただし、研究内容により1年以上の実施期間が必要であると機構が認めた場合は、原則として2年間（最長3年）の助成期間とすることができますが、次年度以降に募集要領に従い、申請に際して、必要書類の提出が必要です。

### 応募方法

指定の様式に必要事項を記入の上、下記まで郵送またはメールで応募してください。

〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目2番15号 大手前センタービル4階

公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構 総務企画部

電話：06-6920-3035

E-mail: [hozenkiko@byq.or.jp](mailto:hozenkiko@byq.or.jp)

### 応募受付期間

平成31年1月16日（水）から平成31年2月28日（木）必着

※詳しくは、機構ホームページ（<http://www.byq.or.jp/>）をご覧ください。

